



福岡県内路線バス利用促進！

一斉キャンペーン 9・17[±]▼25^日

バスに乗って、出かけよう

特集／古賀からがんばろう！

市職員が見た東日本大震災

2011
9

がんばりつづける 支えつづける

市職員が見た東日本大震災

震災被害を受けたある町長が、「不眠不休で働く職員を休ませたい」と涙ながらに訴えるニュース映像が、とても衝撃的でした。このほかにも続々と届く被災地の状況を聞き、「行政職員だからこそできる支援活動もあるのではないかと、復興支援職員を募集しました。その結果、古賀市役所から職員5人（行政支援）、市職員労働組合から3人（避難所支援）を復興支援職員として宮城県に派遣することができました。彼らは被災地で何を見、何を感じたのでしょうか。現地からの声をお届けします。

●被災地の現状

市の行政支援職員は福岡県と合同で、継続的に宮城県東松島市を支援しています。人口4万1千人ほどの東松島市は、ブルーインパルスが所属する航空自衛隊松島基地があるまちとしても有名です。このまちが、被災想定人口3万人以上（71%）、被災世帯数1万世帯以上（73%）の津波被害を受けました。

被害により、まちの様子が大きく様変わりしました。震災から3か月を経てもなお、河川堤防に乗り上げたままの大型漁船、水没し通行不能の道路、土台しか残っていない

アパートなどへ転居する人が一組また一組と増えていくと、残された人たちの間に不安感という立ちが広がります。

一方、応急仮設住宅に入居できた人も、これまでの生活スタイルが大きく変わってしまったたり、顔見知りの人と離れ離れになったり、家業を復旧するのに不便だったりと、さまざまな困難にぶつかります。義援金や生活再建支援金などの現金支給が滞りがちなことも、重大な問題となっていました。

●市役所での支援活動

東松島市役所には、福岡県・熊本県・東京都足立区・中野区などから多くの自治体職員が支援に駆けつけており、さまざまな分野の業務補助を行いました。市役所の組織体制は

人口	43,142人
世帯数	15,080世帯 (H23.3.1現在)
人的被害	死者……………1,038人 行方不明者……………140人
家屋被害	流失……………1,228件 全壊……………3,347件 大規模半壊……………2,627件 半壊……………1,930件 一部損壊……………1,589件 (H23.6.13現在)

宮城県 東松島市

福岡県は、3月28日から延べ300人の県・市町村職員を派遣し、行政支援や健康相談、ボランティアの受付などを行っています。



▲東松島市野蒜地区の様子。津波により多くの家屋が流失している上、地盤沈下が生じたため広範囲にわたり海水が浸水していることが分かる。

(C)NINT-ME、国際航業、朝日航洋

●被災地の暮らし

職員労働組合から派遣された職員は、避難所の生活維持活動を行いました。避難者の食事の世話や健康管理、支援物資の受け入れや仕分けなどが主な業務です。避難所のふだんの様子は、全体的に明るい雰囲気だったとのこと。しかし、おしゃべりや気分転換をしながら、早く元の生活（気持ち）に戻るためがんばっているようにも見えたそうです。

ところで、避難所の多くは体育館などを活用したもので、空調やお風呂などの設備は十分ではありません。避難生活が続く、健康面・精神面・経済面など、どれをとっても予断を許さない状況の中、応急仮設住宅や民間

改良され、生きるために密接不可分な部署や復旧復興のリーダーシップをとる部署に重点的に職員が配置されるなど、一種の非常事態体制になっていました。

市役所を訪れる市民は多く、行方不明者の安否確認や、被災証明・被災証明の発行手続き、がれき撤去申請や義援金・支援金の問い合わせ、仮設住宅の申し込みなど、すべての案件が命に関わるものばかりです。また、日がたつにしたがってニーズが変わり、業務の量や質も変化します。一方、地元市役所の職員は復興の根幹に関わる重大かつ膨大な業務に追われていて、疲労が蓄積していました。家族を亡くした職員や自宅が被害を受けた職員も

市役所で必死に復興業務に携わっています。そのため、各地から集まった支援職員は、知識と経験の不足を、情報の共有やマニュアル

ルの加筆などで相互に補いつつ対応していました。相談者の暮らしの背景に、一刻の猶予もならない逼迫した状況があることが痛いほど分かるため、すべての案件に誠心誠意全力で答えるのです。また、できるだけ地元職員に加重負担をかけないように業務に当たろう、使命感と責任感をもって業務に当たろうという雰囲気、自然と生まれていました。

●復興に向けて

そうした中、東松島市は7月初めに「復興まちづくり計画」の素案を発表しました。想定外の規模の津波にも対処するため、計画案は海に近い集落の集団移転を含んだ、非常に大規模なものでした。これは、先祖代々受け継いだ土地、思い出が詰まった家、仲よく暮らした地域の隣人たちなど、多くの宝物との決別を促すものでもあります。たいせつなことであるが故に、実現には多くの時間を必要とするでしょう。また、まだまだ全国からの支援が必要であることも事実です。

今回の支援活動を通して、成し遂げた満足感はあるとなく、むしろ個人でできることの小ささを思い知らされました。そして、小さいからこそ多くの力を合わせることで、継続的に支援活動を行うことの必要性を再認識しました。福岡にいても、どんな仕事をしていても、何歳でも、いつからでも、支援の輪に加わることができます。支援を続けましょう。それはきっと、自分たちのためでもあると思うのです。

●古賀市の震災復興支援活動の様子は、市役所市民ロビーでパネル展示しています。ぜひ、ご覧下さい。

復興支援派遣に参加した職員

永延祐介（経営企画課）5/14～5/22、石橋智博（財政課）6/14～6/22、羽江真里子（収納管理課）6/25～7/4、松永俊介（人村上泰介（財政課）6/30～7/11、星野美香（予防健診課）7/19～7/29、山本英士朗（農林振興課）8/7～8/19 ※印は、市職員

権センター）6/25～7/4、上田生子（予防健診課）6/26～7/4 労働組合からの派遣職員

■問い合わせ 古賀市東日本大震災支援対策本部（地域コミュニティ室） ☎942-1165





9月17日(土)～25日(日)の間、「路線バス利用促進福岡県内一斉キャンペーン」を実施します。「ひと月にもう1回」を合い言葉に、路線バスを利用しましょう。

9月号もくじ CONTENTS

- 特集／古賀からがんばろうレポート — 2
- 災害時要援護者登録 — 4
- ヒューマンライツ — 6
- インフォメーション — 8
- ・高齢者予防接種
- ・親力・子力
- ・こころの健康づくり講演会
- ・咲からの風 ほか
- 街角スナップ — 12
- お誕生日おめでとう — 13
- My Life・歴史資料館だより — 14
- 図書館だより — 15
- 文化の輪(文化協会) — 16
- 情報BOX — 18
- ・KOGAのよかもんプレゼント
- ・点描・ひとのデータ
- 市民ミュージカル・料理道場 — 20

災害時要援護者登録から支援までの流れ

1. 要援護者台帳に登録する

すでに登録調査票を提出した人は再登録の必要はありません。台帳に登録されるのは、登録に同意した人のみです。

【要介護者】・【障害者】(右ページ①～④)に該当する人
介護認定または障害者手帳の申請時に登録の手続きをします。

【高齢者】(右ページ⑤・⑥)に該当する人

民生委員・児童委員が訪問し、登録の手続きをします。

【そのほか】(右ページ①～⑥以外)の人

家族などの支援が難しく自力での避難ができない人は、福祉課窓口で登録の手続きができます。



2. 災害時要援護者台帳を市が取りまとめる



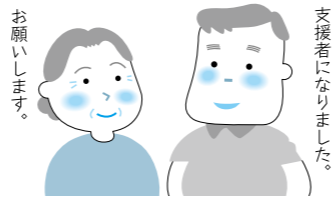
台帳を基にした名簿を避難支援団体に提供します。

※避難支援団体とは、個人情報の取り扱いについて、市と協定書を交わした団体です。

行政区(自主防災組織)、民生委員・児童委員協議会、消防団、消防署、社会福祉協議会(福祉会)などを予定

3. 避難支援団体が支援を行う

避難支援団体が中心となり、災害時要援護者の状況に合わせ、「誰が、誰を、どこに避難支援するか」を記した「個別計画」を作成し、災害時の情報伝達、避難誘導、防災訓練などを実施します。



「メルコガ」に登録しよう!

※「メルコガ」とは、古賀市が配信する公式メールマガジンです。イベント情報や新しい制度などを月2回配信します。簡単な手順で登録できるので、ぜひ登録してください。

※QRコードが使えない携帯電話やパソコンからの登録は、直接「p-kogacity@t.bme.jp」に空メールを送信してください。



問い合わせ
経営企画課広報係 ☎942-1346

活用してください!

まちづくり出前講座

市のまちづくり出前講座では、「自主防災組織・災害時要援護者避難支援について」の講座を用意しています。安心して暮らせるまちを目指し、災害時の情報伝達や避難誘導などについて話し合い、どんな取組が必要か地域で考えてみませんか。

■問い合わせ
地域コミュニティ室
☎942-1165

地域ぐるみで助け合うために

災害時の避難支援の基本は、日頃から地域で助け合う「共助」によるものです。「災害時要援護者台帳」への登録は、災害時に地域の助け合いにより被害を減らそうとする取組の一つであり、登録したからといって災害の状況によっては必ずしも支援を受けられるとは限りません。また、支援する人や団体が責任を負うものでもありません。支援を希望する人自身も常に、自分の身は自分で守るという「自助」の意識を持って、日頃から積極的に周りの人とコミュニケーションを取るよう心がけましょう。

近年、局地的な豪雨による浸水や土砂災害が多くなっています。福岡では起こらないと言われていた大地震も数年前に発生し、古賀市でも被害が発生しています。また、ここ数年、風水害や地震災害で亡くなる人の大半が65歳以上の高齢者であるという全国的な傾向から、市では、災害時に自力で避難することが困難な「災害時要援護者(高齢者や障害者など)」を対象に、災害時に情報伝達や避難誘導がスムーズに行われるよう、同意を得て「災害時要援護者台帳」への登録を行っています。8月末現在、災害時要援護者として約2500人(対象者の約7割)が登録しています。災害時要援護者の登録について、皆さんのご理解とご協力をよろしくお願います。

災害時要援護者ってどんな人?

在宅で生活する人のうち、①～⑥のいずれかに該当する人が「災害時要援護者」の対象となります。

要介護者	①要介護3以上	
障害者	視覚障害	1、2級
	肢体不自由	1、2、3級
	聴覚音声障害	2級
	内部障害	1、2級
障害者	③知的障害者	療育手帳A、B
	④精神障害者	精神障害者保健福祉手帳1級
高齢者	⑤70歳以上で一人暮らしの人	
	⑥75歳以上で高齢者のみの世帯の人	

※①～⑥以外の人でも、非常時に家族などの支援が難しく、周囲の助けが必要だと思える人は、福祉課にご相談ください。

Report

いざというとき地域で何ができますか? 地域防災を考える研修会レポート



▲約250人が参加した「地域防災を考える研修会」

7月28日、リーバスプラザ大ホールで「地域防災を考える研修会」を開催しました。講師は、防災・防犯によるまちづくりに取り組むNPO法人ぼうぼうネットの理事長で、県の安全安心まちづくりアドバイザーも務める龍本浩一さん。『地域防災事始め』をテーマに、地域防災の取組とその

継続方法について、身近な例にたとえて分かりやすく説明。「地域での災害時の課題が即解決する手段はない。まず住んでいる地域で、洪水や地震など、どのような災害が起こりうるかを考え、その災害に対して避難のための必要な手順を知り、円滑に行うための道具と防災活動を担う『組織』を日頃から備えておくことがたいせつです」と、力説されました。

市では、全行政区での自主防災組織の立ち上げを推進しています。皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

熱心に講演を聞く参加者▶



災害時要援護者登録へのご協力をお願いします
問い合わせ 福祉課 ☎942-1150

安心・暮らしを守るまちづくり

男が強い 女が弱いなんてだれがきめたの 人は同じけんりをもっている

▲松尾祈愛さん(青柳小5年) 平成23年度「一行詩」表彰作品から



TOPICS

遠賀信用金庫古賀支店の協力により、7月5日～10日まで、同支店内市民ギャラリーで「一行詩」を展示しました。現在は、人権センター With (ウィズ) 前の「みんなの人権広場」に展示しています。

「一行詩」に応募し始めたきっかけは、樋口さん・地元の社会貢献活動にはできるだけ参加・協力させていただく方針です。募集ポスターを店内はもちろんです。募集中ですが、できれば全員に参加して欲しいですね。銀行は、女性が多い職場でもありますが、女性抜きでの業務は考えられません。男女区別などできない。男女共同参画は銀行にとって大事なことです。



市では、男女共同参画の啓発の一環として、家庭や学校、職場での男女関係について日頃から感じていること、疑問に思っていることなどを、男女共同参画に関する「一行詩」として募集し、優秀作品を表彰しています。皆さんもぜひ、ご応募ください。次回の募集は、来年1月に行う予定です。

「一行詩」に応募し始めたきっかけは、樋口さん・地元の社会貢献活動にはできるだけ参加・協力させていただく方針です。募集ポスターを店内はもちろんです。募集中ですが、できれば全員に参加して欲しいですね。銀行は、女性が多い職場でもありますが、女性抜きでの業務は考えられません。男女区別などできない。男女共同参画は銀行にとって大事なことです。

平成18年から始まり、今年で6年目になる「一行詩」。事業所が一体となり毎年多数の作品を応募している福岡銀行古賀支店から、副支店長の樋口さん(写真左)、同支店に勤務し、今年度応募した一行詩が表彰された小森さんにお話を伺いました。

INTERVIEW

男女共同参画に関する「一行詩」に参加して

福岡銀行古賀支店
副支店長 樋口良弘さん
同支店 小森裕介さん

行員の反応は？
樋口さん「取組も長いので、抵抗感などはなく、行員にも根付いていると感じて特別な意識はないように思います。行員たちの間では、話題になることもあるようですし、個人の思い思いの作品を応募しているようです。」

今回表彰された小森さんに伺います。作品への思いを教えてください。小森さん「『家事』は多くの人にとって身近で考えやすいテーマであると思います。それを題材に詩を作り出した。この取組をきっかけに男女共同参画の考えが広がっていくといいですね。」



▲市長から表彰状を受け取る小森さん

問い合わせ 総務課 ☎942-1260



①コーディネーター 平田トシ子さん(市男女共同参画審議会委員)
②パネリスト 写真左から小山達生さん(福岡市長)、竹下司津男(古賀市長)、石原豊子さん(市男女共同参画審議会会長)、澤木孝之(市職員)

男女共同参画のつどい
毎年、男女共同参画週間(6月23日(29日)に併せ、「男女共同参画のつどい」を開催しています。6月25日に開催した今年のもつどいでは、男女共同参画に関する「一行詩」の表彰、男女共同参画を推進する団体紹介及び「素敵なイクメンたち」と題したパネルディスカッションを行い、約100人の市民が参加しました。また、会場内では農業女性・まんま実りやによる地元農産物や加工食品なども販売しました。

また、コーディネーターの平田さんの「親子にとって寄り添うことがたいせつです。育児は義務ではなく、権利です」という言葉が印象的でした。参加者からは「イクメンを応援したい」など、数多くの感想が寄せられました。

市では、男女がともに対等なパートナーとして、家事や育児を含むあらゆる分野で協力し、喜びも責任も分かち合える「男女共同参画社会」の実現を目指し、つどいや各種セミナーの開催など、さまざまな活動に取り組んでいきます。よりよい人生を送るため、いきいきと暮らすために、夫婦や家族の在り方について、考えてみませんか？

パネルディスカッションでは、パネリストたちが「子どもとの関わり」について語り合いました。自身がイクメン経験を持つ小山福岡市長からは「職場内で自然に育児休業を取ろうと言いつける環境づくりがたいせつだ」、子育て真っ最中の竹下市長からは「妻をサポートしながら子育てしている」、また、石原市男女共同参画審議会会長からは「男性の育児休業があたりまえになれば、女性の育児休業への偏見が減り、女性の就職率アップにつながる」といった意見や、共働きの妻と同時期に育児休業をとった市職員からは「子どもと関わりながら、これからの子育ての話をし、親になったことを実感できた。後輩にも勧めたい」など、自身の体験ならではの想いが詰まったエピソードも飛び出しました。

男女共同参画 一行詩

平成23年度 表彰作品

- ▲男女力を合わせれば
小さな力でも大きな力になる
若宮裕子さん(小3)
- ▲男子も女子も
ゆめが同じでもいいよね
田中愛梨さん(小4)
- ▲男が強い 女が弱いなんてだれがきめたの
人は同じけんりをもっている
松尾祈愛さん(小4)
- ▲お料理 洗たく お掃除 子育て
なんてだろう？ 女がするあたりまえ
男がするとほめられる
折居耕平さん(小5)
- ▲すきなものはすき！ 男も女も関係ない
堀田涼歌さん(小6)
- ▲看護師 保育士 チャアリーディング
男性だって輝ける
平生日和さん(中1)
- ▲気軽にしたいな 僕も育児休業を
小松香さん(高1)
- ▲わたしとあなた一緒に歩く
三歩あとには行かないよ
市原洋太郎さん(一般)
- ▲お父さん 今日家事をやってみませんか？
小森裕介さん(福岡銀行)

※()内は、平成22年度の学年です。

気軽に参加してください！ 男女共同参画セミナー

●地域づくりや子育てにおける男女の役割など、さまざまな面から男女の関わりについて考えるセミナーを企画しています。みなさんの参加をお待ちしています。

男・女でよかまちづくり
講師 平 義彦さん
九州のムラへ行こう編集デスク
日時 9月23日(金・祝) 10時30分～12時
場所 サンフレアこが視聴覚室

私の思いを仕事にする！
講師 権藤光枝さん
(有)ブランチェス代表取締役
日時 10月18日(火) 19時～20時30分
場所 リーパスプラザ大会議室

見えない脅威から身を守る！

高齢者予防接種を受けましょう

予防ニヨロ

千鳥ニヨロ



65歳以上対象

インフルエンザ予防接種



俺は受診するぜ

ケリザベス

75歳以上対象

高齢者肺炎球菌予防接種

インフルエンザは例年11月頃から2月にかけて流行する傾向にあり、特に高齢者がかかると肺炎や気管支炎を伴う可能性が高い危険な感染症です。インフルエンザ予防接種は、発病を予防したり、もし発病しても症状を軽くする効果が期待できる唯一の方法です。対象者は、自己負担1,000円で予防接種を受けられます。

■対象者

- ①接種当日に65歳以上の人
- ②接種当日に60歳以上65歳未満の人で、心臓、腎臓または呼吸器の機能やヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に障害(身体障害者手帳1級程度)がある人

■接種期間・回数

10月1日(土)～平成24年1月31日(火)

※1人につき、期間中に1回

※注射してから効果が出るまで2～3週間かかりますので、12月中旬までの接種をお勧めします。

■接種場所 市が委託した医療機関

※市外の県内指定医療機関でも予防接種が受けられます。事前に希望する医療機関にお尋ねください。

■持参するもの

住所、氏名、年齢が確認できるもの(健康保険証、運転免許証など)

※対象者のうち、②の人は、「身体障害者手帳」

※生活保護受給者は、「診療依頼書」

■個人負担額 1,000円 ※生活保護受給者は無料

※対象者以外は全額自己負担での接種となります。

接種費用などは医療機関へご相談ください。

【次のいずれかに該当する人は接種できません】

- ▶発熱している人
- ▶重症の急性疾患にかかっている人
- ▶過去にインフルエンザ予防接種を受け、激しいアレルギー反応があった人
- ▶そのほか医師が不適当と判断した人

肺炎は、日本人の死亡原因の第4位で、高齢になるにしたがって、肺炎で亡くなるリスクが高くなります。肺炎の原因となる肺炎球菌の予防には、肺炎球菌ワクチンの接種が非常に有効です。75歳以上を対象に高齢者肺炎球菌ワクチンの接種費用として3,000円分の補助券の助成を行っています。希望者は予防健診課で事前に申請してください。

※インフルエンザ予防接種と併せて接種することで、肺炎の予防効果をより高めることができます。ただし、接種の間隔は、最低6日以上空けなければなりません。

■対象者(①～④すべてに該当する人)

- ①接種当日に75歳以上の人
- ②過去に肺炎球菌予防接種の補助券助成を受けていない人
- ③過去に肺炎球菌の予防接種を受けて、5年以上経過している人
- ④予防接種に対して健康保険の適用がない人

※1回の接種で5年以上免疫が持続すると言われていました。

※ひ臓を摘出した人は、保険の適用があり対象外

■補助券助成回数 1回(3,000円分)

■接種場所 市が委託した医療機関

■個人負担額 5,000円程度

※支払い時に補助券もいっしょに提出してください。

■申請方法

住所、氏名、年齢が確認できるもの(健康保険証、運転免許証など)、認印(朱肉を用いる印鑑)を予防健診課に持参してください。

※代理人が申請する場合は、代理人の認印と本人確認ができるもの及び予防接種を受ける人の確認ができるものがが必要です。

※郵送での申請もできます。詳しくはお問い合わせください。

新型インフルエンザ(A/H1N1)予防接種費用助成は終了しました

～「新型」でなくても、一人ひとりのインフルエンザ対策は変わらず徹底を～

新型インフルエンザ(A/H1N1)は、昨年度以降大きな流行がないため、4月1日より通常の季節性インフルエンザとして取り扱われています。

このため、昨年度まで市民税非課税世帯に属する人及び妊婦と1～3歳児を対象に行っていた新型インフルエンザの費用助成は、今年度は行っていませんのでご注意ください。

チェック!

やまみー



インフルエンザを予防する日常生活のポイント

POINT 1 予防するにはどうすればいいの?

- 外出後の手洗い、うがいを習慣づけましょう。
- 人混み、繁華街への外出はできるだけ控えましょう。
- 十分な休養をとり、バランスのよい食事を心がけましょう。

POINT 2 せきエチケットを守りましょう

- せき・くしゃみが出るときは、マスクを着用しましょう。
- マスクがないときに、せき・くしゃみが出るときは、ハンカチなどで口と鼻を押さえ、周りの人から1m以上離れましょう。
- 鼻汁、たんなどを取ったティッシュは、蓋付きのゴミ箱へ捨てましょう。

【インフルエンザ・高齢者肺炎球菌予防接種を受けることができる医療機関】

医療機関名	電話番号	インフルエンザ予約	医療機関名	電話番号	インフルエンザ予約
いけだ内科クリニック	944-3225	不要	武市クリニック	943-1155	要
植田脳神経外科医院	943-2220	要	ちどり医院	943-0224	要
大岩外科医院	942-6231	不要	堤医院	944-2230	要
かい外科・胃腸科クリニック	940-1620	要	トーマ・クリニック	943-3335	要
かい整形外科医院	943-2411	要	中島医院	942-2402	要
加野病院	944-1212	不要	中山内科胃腸科	943-8831	不要
亀山整形外科医院	944-2112	要	福岡内科・循環器科クリニック	942-3700	不要
北崎医院	942-3205	不要	福岡聖恵病院	942-6181	要
古賀クリニック	944-1555	不要	舞の里内科クリニック	944-2626	不要
古賀中央病院	944-1551	不要	森田医院	943-4377	要
すなお医院	941-4210	不要	やの循環器科内科クリニック	944-2380	要

※受付日・診察時間などは各自ご確認ください。

■問い合わせ 予防健診課 ☎942-1151

9月21日▶30日

秋の交通安全県民運動 飲酒運転ゼロを目指して

今年2月、粕屋町で高校生2人が飲酒運転の犠牲になるという、痛ましい交通事故が起きました。「これから」というときに、このような形で人生が終わってしまう…。無念だったと思います。「このような悲しい事故を二度と起こしてはいけない」という決意も新たに、交通安全協会古賀支部ではハンドルキーパー運動を推進しています。

9月21日(水)から30日(金)まで、県内一斉に秋の交通安全県民運動が始まります。皆さんも飲酒運転ゼロを目指す取組にご協力ください。



※ハンドルキーパーとは、自動車で仲間と飲食店などに行く場合に、お酒を飲まないで、仲間を自宅まで送り届ける人のこと。

▲7月23日、交通安全指導員が飲食店に協力を呼びかけた
■問い合わせ 総務課 ☎942-1112

●こころの健康づくり講演会in健康福祉まつり

聞いてみませんか？ 入場無料 子どもの「こころ」が育つヒケツ

親、い、触れ合い、そして悩みながら成長していきます。子どもの健やかな成長は親の願いではありますが、子どもの変化にとまどい、どう接したらよいか分からなくなったり、日々悩むことも多いのではないのでしょうか？
臨床心理士であり学校カウンセラーでもある講師が、子どものこころの問題や不登校などのさまざまな事例に基づいて話をします。お気軽にご参加ください。

- 日時 10月2日(日) 10時～11時30分
 - 場所 サンコスモ古賀201・202研修室
 - 講演 「子どもとつなぐこころの架け橋」
 - 講師 松永邦裕さん
(福岡大学人文学部准教授、臨床心理士、学校カウンセラー)
- 事前申込不要
- 問い合わせ 予防健診課 ☎942-1151

中学校で使用する 教科書が決まりました

第二地区(古賀市及び粕屋郡)教科用図書採択協議会で、平成24年度から使用する中学校の教科書が選定されました。この結果を受け、古賀市教育委員会では、選定結果どおりの教科書を採択しました。

教科	教科書名	出版社
国語	国語 1、2、3	光村図書出版
書写	中学書写 一・二・三年	光村図書出版
社会(地理)	新しい社会 地理	東京書籍
社会(歴史)	新しい社会 歴史	東京書籍
社会(公民)	中学社会 公民 ともに生きる	教育出版
社会地図	中学校社会科地図	帝国書院
数学	未来へひろがる数学 1、2、3	啓林館
理科	理科の世界 1年、2年、3年	大日本図書
音楽(一般)	中学生の音楽 1、2・3上、2・3下	教育芸術社
音楽(器楽)	中学生の器楽	教育芸術社
美術	美術 1、2・3上、2・3下	日本文教出版
技術	新しい技術・家庭 技術分野	東京書籍
家庭	新しい技術・家庭 家庭分野	東京書籍
保健体育	中学保健体育	学研教育みらい
英語	NEW CROWN ENGLISH SERIES 1、2、3	三省堂

■問い合わせ 学校教育課 ☎942-1348

市給食センター 学校給食料理コンクールで入選!

学校給食の食事内容の充実と給食調理員の技術の向上などを目的とした「糟屋区学校給食料理コンクール」が8月4日、(財)県学校給食会(筑紫野市)で開催されました。市からは4人が2組に分かれて出場し、参加29組中、みごと2組とも入選を果たしました。このうち、



日野靖さんは、10月20日(木)に行われる県大会に出場します。

◀前列左から一之瀬京子さん、日野靖さん。後列左から嶋津良子さん、占部真二さん

■問い合わせ 給食センター ☎942-6155

▶このコーナーは、市障害者生活支援センター「咲」の設立に併せて始めました。障害者だけでなく、すべての人が幸せに暮らすための情報をお知らせします。

咲からの風

「はたらく生活」につながる体験

旧県立北筑前養護学校と旧県立古賀養護学校を統合した「県立古賀特別支援学校」に「高等部」が新設されて2年。現在、2年生38人、1年生29人が在籍しています。今年6月、将来、一般就労を希望する高等部の2年生が市内の事業所で就労体験実習を行いました。

学校を飛び出し、実際の職場で「仕事」を体験することは、ふだんの学校生活では得られない働くことへの楽しさや責任を感じられる貴重な経験であり、できることを

増やすチャンスとなりました。

古賀特別支援学校では、10月にも2週間の就労体験実習を予定しています。市内の事業所などで見かけた際は、温かく見守ってください。



作業に励む竹田津悠一さん▶



花見園製茶 富田鈴子さん

VOICE ●協力事業所から●

▶受け入れるために特別に仕事を準備したのではなく、ありのままのふだんの業務の手伝いをしてもらいました。マイペースだけど丁寧に、正確に、仕事に取り組んでいたの、よいところをどんどん伸ばして将来につなげて欲しいですね。

お願い

●将来の就労に結び付くための経験やステップアップを図るために、「仕事を体験する場」の提供に協力していただける企業を募集しています。企業が障害者と出会い、障害者が仕事を体験することで、お互いが分かり合えるきっかけになればと願っています。ぜひ、ご協力をお願いします。
※仕事を体験することを目的とした募集であり、雇用を前提としたものではありません。

■問い合わせ 福祉課 ☎942-1150 県立古賀特別支援学校 ☎942-7175

親力 子力

テレビを見せるときは…

子：「ねえ、ねえ！お母さん！」
親：「なんね、今忙しいけん、向こうでテレビでも見とって！」

どこにでもある家庭の風景ですが、料理中など、どうしても手が離せないときは、ついついテレビやビデオを見せようと思ってしまうことがあります。しかし、(財)日本小児科医会では、2歳以下の子どもにはテレビの視聴を控えるようにと提言しています。

テレビを見せるときは、見せっ放しにせず、ときおり声かけし、後からゆっくり話を聞いてあげると、子どもは自分を受け止められていると感じ、安心します。お互いの顔を見て話すことで気持ちが通じ合い、会話の楽しさを味わうことで、コミュニケーション力が育まれるのです。

テレビはあくまでも道具であり、言葉を交わすことはできません。テレビを見るときは、時間を決める、番組を選ぶ、親子でいっしょに見て内容について話をするのがたいせつです。テレビは上手に使っていきましょう。



■問い合わせ 子育て支援課 ☎942-1157

がんばる中学生に応援を！ 中学生職業体験学習「ドリームステージ」

市内の中学校では、職業体験学習「ドリームステージ」を実施します。

この取組は、中学生が仕事に対する正しい認識を持ち、自分の将来のきっかけとなることを目的としており、市内の事業所の協力を得て行います。

期間中、市内の事業所で中学生ががんばって働いている姿を見かけたら、温かく応援してください。

- 期間 9月12日(月)～16日(金)の5日間
- 協力事業所 商店、飲食店、工場、農場、各学校、病院、介護施設、公共施設など約133事業所
- 問い合わせ 学校教育課 ☎942-1130



3歳
おおくほ あんじゅ
大久保 杏樹ちゃん
9月6日生 花鶴丘
誕生日おめでとう。いつまでも笑顔で元気いっぱいな杏樹でいてね。



●11月生まれの子の写真は、10月7日(金)必着。①赤ちゃんの氏名・ふりがな、②赤ちゃんの生年月日、③住所、④保護者氏名、⑤電話番号、⑥メッセージ(40文字以内)、⑦写真返却の要否(「郵送返却」・「窓口受け取り」・「返却必要なし」のいずれかを記入。「郵送返却」希望の場合は、80円切手を貼った返信用封筒を同封。「窓口受け取り」希望の場合は、誕生月の10日以降に広報係へお越しください)を記入のうえ、郵送または持参してください。掲載は1~3歳で、1人1回とします。●宛て先・問い合わせ[〒811-3192(住所不要)古賀市役所経営企画課広報係 ☎942-1346 ●市ホームページからも応募できます。



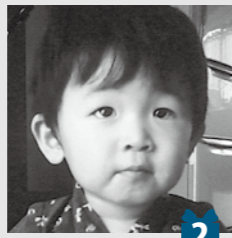
3歳
ひろせ れおと
廣瀬 玲央斗ちゃん
9月9日生 新久保
3歳おめでとう。いつも元気で明るくてやんちゃでかわいい玲央斗。のびのび育ててね♡



1歳
わたなべ あやの
渡辺 彩乃ちゃん
9月9日生 美明
いつも元気いっぴいの彩乃♡たくさん遊んで、たくさん笑って、心も体も大きくなーれ!



3歳
こんどう みゆ
権藤 心優ちゃん
9月10日生 美明
3歳のお誕生日おめでとう。たくさんお友だちができて、毎日笑顔で過ごせますように♡



2歳
もりた こうた
森田 康太ちゃん
9月11日生 薦野
康太2歳おめでとう!今は甘えん坊だけど、これからどんどんたくましい男に成長してね。



2歳
たかど るな
高戸 るなちゃん
9月15日生 美明
いつもあなたのいたずらな笑顔に癒されてるよ!ありがとう!!



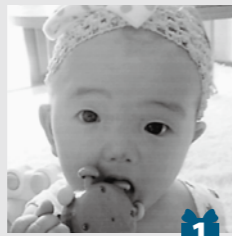
2歳
おおもり まお
大森 真生ちゃん
9月21日生 青柳町
元気いっぴいで優しい真生。お誕生日おめでとう。たくさん食べて大きくなってね。



3歳
でさき りょう
出崎 遼ちゃん
9月21日生 久保
3歳のお誕生日おめでとう!これからも元気に楽しく大きくなっていこうね♪



1歳
こいしはら なお
小石原 奈央ちゃん
9月22日生 花見東
おめでとう!パパもママも奈央ちゃんが大好きです。これからも楽しく過ごそうね。



1歳
たてなか ゆい
立中 結唯ちゃん
9月23日生 青柳町
みなさん、もっと美人になるからお楽しみに♡



2歳
うちだ りこ
内田 莉子ちゃん
9月26日生 今の庄
よく食べ、よく笑い、元気いっぴいの莉子ちゃん。♡2歳のお誕生日おめでとう♡



3歳
たからべ ひなた
財部 日葵ちゃん
9月26日生 天神
おめでとう!ヒナがいる毎日が本当に幸せです♡パパとママを選んでくれてありがとう♡



1歳
いしの あんな
石野 杏ちゃん
9月28日生 天神
1歳おめでとう!杏の笑顔がパパとママの宝物。元気いっぴい育ててね!



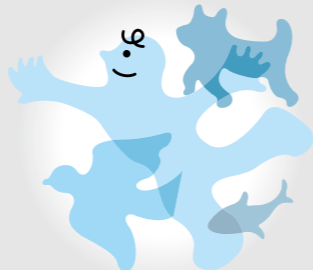
1歳
しらき ゆうき
白木 佑季ちゃん
9月28日生 美明
1歳お誕生日おめでとう。大きな瞳がとってもかわいいうき。そんな佑季が大好きだよ。



1歳
あおやぎ ひな
青柳 陽菜ちゃん(写真左)
9月3日生 米多比
音楽と踊りが大好きな二人。これからも二人仲よく元気に大きくなってね。おめでとう☆



1歳
こうき しき
幸希(右)ちゃん
9月3日生 米多比
音楽と踊りが大好きな二人。これからも二人仲よく元気に大きくなってね。おめでとう☆



第2号 古賀市 ふるさと大使に静太郎さん

8月17日、古賀市青柳出身の演歌歌手・静太郎さん(船村微音楽事務所所属)を古賀市ふるさと大使に任命しました。野村副市長が委嘱書を交付すると、「ふるさと古賀の魅力をたくさんアピールできるようにがんばりたい」と、静さんは意気込みを話してくれました。



今月のSpot Light

ライブ・スケーツ古賀(古賀グリーンパーク内)は、BMXやスケートボード、インラインスケート競技が楽しめる国内有数の公共スケートパークです。7月30日・31日、ライブ・スケーツ古賀の開園6周年を記念し、市スケート協会が「X SPORTS 2 DAYS FES IN KOGA」を開催。デモンストラクションや体験コーナーなどのイベントの一つ、「ハイジャンプコンテスト」では、子どもたちが自分の背丈ほどもある高さを軽々と跳び越え、会場を沸かせました。

街角スナップ Machikado

街角スナップでは読者の皆さんからの投稿をお待ちしています。市ホームページからも簡単に投稿できます。



川の中に何がいるかな?

7月30日、大根川上流の清滝(薦野)で、市と市ほたるの会主催の「水辺の楽校」に15組の親子が参加しました。子どもたちは川に入ると、服が濡れるのもお構いなしで大はしゃぎ。サワガニや小魚など、川の生き物を見つけては歓声をあげていました。水中メガネを着け、夢中で生き物を探していた渡部樹さん(青柳小5年)は、「生き物が好きです。今日は貝や魚を捕まえて、とても楽しかった」と、にっこり。この日、夏の思い出が1ページ増えたようです。



夏は祭りだ!!

夏と言えば「祭り」。盆踊り、夏祭り、夕涼み会……呼び方は地域でさまざまです。8月6日、今年初お披露目の櫓を囲んで盆踊りを踊った古賀北区。ステージが設けられ、大人から子どもまで力強いダンスを披露した小竹区。今年も市内各地で開催された祭りはどれも、負けず劣らず盛り上がりました。



読書講座

「文学の足跡を訪ねて②久留米」

10月28日(金) 8時30分～17時

【目的地】久留米市内

【講師】村山 間さん(福岡教育大学非常勤講師)

【対象】市内在住の人



▲講師の村山間さん

【定員】24人

※久留米の講座に初めて参加する人を優先します。

※応募多数の場合は抽選

【申込期間】9月14日(水)～24日(土)

【申込方法】

申込用紙(図書館で配布)に記入し、図書館カウンターでお申し込みください。



▲図書館マスコットキャラクター こちゃん

読書ボランティア団体の紹介——⑧

「小さな野原の会」

●場所 小野小学校

●時間 毎週火・水曜日
8時35分～45分

●対象 小野小学校児童

▶小野小学校の朝読書の時間に、絵本・詩・お話の読み聞かせをしています。子どもたちは礼儀正しく、真剣にそして楽しんで話を聞いてくれるので、とてもやりがいがあります。わたしたちも、朝、子どもたちの笑顔に出会えると、今日も一日がんばろうと元気が湧いてきます。



新 着 紹 介

題名『日本の作家60人 太鼓判!のお取り寄せ』
著者 小説現代編集部 編 講談社 刊

あらすじ●無駄なわけはしたくない。でも、本当に何度も取り寄せたくなる、ちょっと誰かに言いたくなる、自慢のお取り寄せは? 浅田次郎の海宝漬、菅田哲也の焼酎、酒井順子の大福…。日本を代表する人気作家のお取り寄せエッセイです。作家ファンはもちろん、作品を読んでいなくても、作家の世界をのぞき見できる楽しさがあります。

題名『野鳥もネコもすくいたい! ~小笠原のノラネコ引っこし大作戦~』
著者 高橋うらら 文 永吉カヨ 絵 学研教育出版 刊

あらすじ●小笠原の貴重な海鳥が襲われている。犯人は野生化したネコ。「野鳥を守るためにノラネコは処分しよう」という意見に「鳥の命もネコの命も大事です。両方を救いましょう」という獣医師の言葉で、小笠原のノラネコを東京本土へ引っこしさせる捕獲作戦が始まった!



第16回 図書館まつり

長谷川義史絵本ライブ「絵本で元気を!」

●『いいからいいから』『いろはのかるた奉行』などの絵本でおなじみの長谷川義史さんがやってきました!

日時▶10月23日(日) 13時30分～15時

場所▶サンフレアこが視聴覚室

対象▶5歳以上 定員▶80人(要予約) ※先着順

申込期間▶9月16日(金) 10時から

申込方法▶カウンターまたは電話でお申し込みください。

※本の販売とサイン会があります。



入場無料

入場無料

北島石聊 詩書画展

きたばたけ・せきりょう

50年にわたり、古典作品を中心に優れた書作品を制作し続ける書家、北島石聊さんの書の芸術的感覚と幽玄の世界をお楽しみください。

げんかん 玄鑒▶



Profile

北島[きたばたけ]石聊

●小学校教諭・高校書道講師を経て、現在は天真会副会長。日展などで数々の賞を受賞し、県展・福岡市展の審査員も務める。NHK文化センター書道講師、宗像文化センター書道講師。



■主催 市教育委員会、市文化のまちづくりの会

■後援 福岡市書道協会、西日本新聞社、NHK文化センター、天真会

■日時

9月24日(土)～10月2日(日)
10時～18時

※9月26日(月)は休館
最終日は16時まで

■場所

サンフレアこがギャラリー

■展示内容

書、水墨画、額、軸、色紙、
自詠漢詩作品 60点

■問い合わせ 生涯学習推進課 ☎942-1347

poco a poco コスモコンサート

音楽デュオのpoco a poco (ポコアポコ)が古賀市にやって来ます!二人の奏でるすてきな音色を聴いてみませんか?



■日時 10月1日(土) 開場/13時 開演/13時30分

■場所 リーバスプラザ大ホール

■曲目 愛の喜び/F. クライスラー作曲
ツィゴイネルワイゼン/サラサーテ作曲
ツィガース/M. ラヴェル作曲

■入場料 無料

【整理券の配布】

■配布期間 9月25日(日)まで ※当日券あり

■配布場所 リーバスプラザ

poco a poco ポコアポコ●響ホール室内合奏団バイオリニストの武内麻美さん(写真左)、ピアニストの永野友加里さん(写真右)によるデュオ。福岡県を中心にクラシックからジャズ、ポップスまで、幅広いジャンルで活動中。

2011 Calendar 平成23年9月▶10月

日	月	火	水	木	金	土
9/11	12 休	13	14 図書館員①	15	16 布絵本講座②	17 おはなし
18	19 休	20	21 おとなの図書館員①	22 整理休館日 おとなの図書館員②	23	24 おはなし
25	26 休	27	28	29	30 布絵本講座③	10/1 おはなし
2	3 休	4	5	6	7 布絵本講座④	8 おはなし
9	10 休	11	12 図書館員①	13	14	15 おはなし

どようおはなし会…11時～11時30分

赤ちゃんおはなし会(0歳児)…11時～11時20分

小さい子のおはなし会(1～3歳児)…11時～11時30分

名画会…14時

子ども映画会…14時

図書館内は飲食禁止です

●あめやガム、お茶などの飲食を禁止しています。菓子類や飲み物を持参する人は、入館の際にかばんや手提げに収納し、館内の机や椅子の上に置かないようにしてください。



▲市立図書館携帯検索サイトはこちらから

編集 市立図書館 ☎942-2561 ☎944-0918
ホームページ <http://www.lib-citykoga.org/>

歴史資料館 だより

自然史・歴史講座【第5回】津屋崎古墳群めぐり

—宗像海人族の奥津城(国史跡津屋崎古墳群ほか)見学—



▶津屋崎古墳群は、福津市の勝浦から宮司まで南北8km東西2kmの範囲に、5世紀前半から7世紀前半にかけての前方後円墳16基、円墳43基、方墳1基の計60基で構成される。壮大な古墳群を見ると、古代における宗像海人族の強勢と活動が迫ってくる。

日時▶10月29日(土) 9時～15時 ※雨天決行

集合・解散場所▶サンフレアこが駐車場

持参するもの▶弁当、水筒、帽子、履きなれた靴、寒くない服装

定員▶40人 ※応募者多数の場合は抽選します。

申込方法▶往復はがき(住所、氏名、電話番号を明記)

申込期間▶10月6日(土)必着

宛て先 〒811-3103 古賀市中央2-13-1

古賀市立歴史資料館 第5回歴史講座係

市立歴史資料館 ☎944-6214 ☎944-6215 ホームページ <http://www.lib-citykoga.org/>



第30回文化祭のご案内

市文化協会の最大の行事として開催する「文化祭」。3歳から85歳までの会員約900人が、一年間磨き上げた技の成果を一同に披露します。日舞やダンス、詩吟、にわか、三味線などの芸能のほか、書や絵画、工芸などの美術展示、各種体験教室も開催します。皆さんのご来場をお待ちしています。



▲昨年の文化祭。みごとになわかに会場は笑いに包まれる

日時 10月8日(土)～10日(月)・祝 10時～17時
場所 「美術部門」サンフレアこがギャラリー
「芸能部門」リーバスプラザ大ホール

体験教室 装道和装礼法教室(ふくさや風呂敷の所作)、アロマシーズ(ハンドオイルマッサージ体験・材料費自己負担)、秦風墨彩会(山水画・美人画・花鳥画の体験)、ユカリクラシックバレエ(小学1年生までのバレエ体験)、箏曲糸の会(琴の体験)、絃楽・津軽三味線(三味線の体験) ※いずれも場所、時間は当日ご案内します。

入場料 無料
問い合わせ 市文化協会事務局 ☎944-2778

作品募集 第39回粕屋地区美術展

古賀市と粕屋郡7町による合同の美術展を開催します。地域で活動している皆さんが日頃の成果を発表する場です。今年は古賀市で開催しますので、より多くの作品の応募と美術展へのご来場をお待ちしています。

【作品募集】

部門 日本画・洋画・陶芸・工芸・彫刻・書・写真
出品数 各部門1人1点
(公募展で入賞していないものに限る)

出品料 1点につき1000円

申込期間 9月30日(金)まで

※申込方法など、詳しくは市文化協会事務局までお問い合わせください。

【美術展】

日時 11月9日(水)～15日(火) 10時～17時

場所 市民体育館

問い合わせ 市文化協会事務局 ☎944-2778

文化協会後援事業

イベントのご案内

「ユカリクラシックバレエ」おさらい会

日時 9月25日(日) 14時～17時
場所 リーバスプラザ大ホール
入場料 無料

「日本舞踊寿駒会」おさらい会 東日本大震災義援チャリティー

日時 11月6日(日) 12時30分～15時
場所 リーバスプラザ大ホール
入場料 1,000円

【問い合わせ】

市文化協会事務局 ☎944-2778



▲迫力のある踊りを間近で楽しむ参加者

Myジャズダンス

【代表】 温水チズ子 【会員】 11人
【連絡先】 ☎944-2778 (市文化協会事務局)

満員御礼 第4回市民音楽祭

7月31日、「津軽三味線 博多を紡ぐ」をテーマに、第4回市民音楽祭をリーバスプラザで開催しました。満員御礼となったこの日、本場の津軽三味線や博多独楽、市民参加の子ども民謡、博多踊りなど、どの演目も素晴らしい演技に、来場者からは惜しみない拍手が送られました。「たいへん感動した」、「日本の伝統芸能を誇らしく思った」など、来場者アンケートにたくさんのご感想が寄せられました。皆さんのご協力とご声援に、心より感謝申し上げます。



▲力強い津軽三味線の音がホールに響く



▲会場を魅了した伝統芸能の演技

いきいき出前講座 活動報告⑦

マイジャズダンス

福岡聖恵病院 レクリエーション

6月23日、福岡聖恵病院のレクリエーションの時間に「マイジャズダンス」が出前講座を行いました。ダンスだけでなく、さまざまなよさこい踊りも披露しました。高知県の「鳴子踊り」や「ヨイサー日本よさこい数え唄」など、ふだんなかなか見ることのない踊りに、病院の利用者と職員の間には、「迫力のある踊りに圧倒された」、「力強い掛け声に元気をもらった」と、喜んでいました。

わたしたちも、参加者の皆さんといっしょに楽しむことができ、今まで以上に前講座が楽しくなりました。これからも積極的に活動を続けていきたいと思えます。

作品紹介

投稿先

〒811-3103 古賀市中央二丁目13番1号
(リーバスプラザ研修棟内)
NPO法人古賀市文化協会事務局
☎944-2778

俳句

まろび寝のお縁の風に秋の蝶 沖 敏子
カンバスの半分は空秋桜 浪田 しのぶ
子等はしやぎ釣竿揺らす青嵐 治郎丸 スミ子
月美しや嫁ぎ来し日も産みし日も 道辻 カメ子
野牡丹の朝風少し受けてをり 井上 文子
コスモスの色濃くなりて陽は落ちぬ 浪田 昌一
山間の鈴生りの柿熟したる 浪田 昌一
手枕ですやすや妻の昼寝かな 安成 晋一郎

短歌

にび色の雲より出しドクターヘリ 福田 豊美
鼻音のこし梅雨空に消ゆ 安永 英子
芹川の流れば速く樹木青し 中尾 昌子
しのつく雨に里はしずもり 加来 明子
海中に視界不良と潜水士 梅雨冷えも弾みし子らは何のその 深川 龍造
いつまで続くや過酷な捜索 飲声あげる今日のプール開き 曾山 勝子
花菖蒲友と愛でつつ弁当を 肩書とネクタイとれた同窓会 村上 幸子
食めばふっふっ幸せの沸く 俺とお前でくつろぐひととき 白上 チズ子
昨年と同じかけひに雨蛙 居場所定めて五月雨の中 以上しらなみ短歌会
嬉しきなかに読めぬ寂しさ 広報に載ってるぞいと夫の声 寺田 幸子
川柳 有松 佐都子

募集

足四本あれば腰痛ないかもね 有松 佐都子

※次回11月号の投稿締切は、9月27日(火)です。

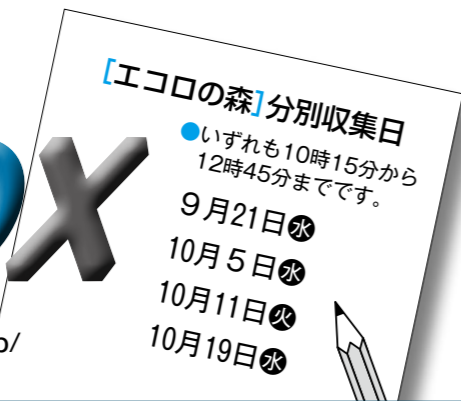
募集

加入団体の募集

文化サークルグループの加入を募集しています。

情報BOX

古賀市役所 ☎942-1111
<http://www.city.koga.fukuoka.jp/>
 ☒pr-koho@city.koga.fukuoka.jp



お知らせ

腎臓疾患患者福祉給付金 4～9月分の申請手続き

県では、就労などで昼間の人工透析が受けられず、夜間(原則17時以降)に人工透析の治療を受けている人へ月額2,000円の福祉給付金を支給しています。平成23年4～9月分の受給を希望する場合は、申請手続きが必要です。なお、対象要件がありますので、希望者はお問い合わせください。

申込期間 9月30日(金)まで

問い合わせ 福祉課 ☎942-1150

市民健康スポーツの日

10月15日(土)は「市民健康スポーツの日」です。テニス、登山、ダンス、剣道など、各種スポーツの体験教室を開催します。自分に合ったスポーツを見つけてみませんか。詳しくは、9月発行の案内チラシをご覧ください。

日時 10月15日(土)9時～12時
場所 市内各小学校体育館・運動場、久保テニスコート、リーパスプラザ研修棟、市武道館、市弓道場、市民体育館、市立球技場、クロスパルこが ほか
 ※雨天の場合は、室内種目のみ

参加費 無料
持参するもの 上靴(室内種目のみ)
問い合わせ 市体育協会事務局 ☎944-1825

安心・安全まちづくり 県民の集いふくおか

地域の防犯活動・対策について、楽しく学びませんか。基調講演、防犯活動団

体意見交換会、抽選会など、さまざまなイベントを行います(入場無料)。

日時 10月1日(土)13時～16時30分
場所 クローバープラザ(春日市原町)
問い合わせ 県新社会推進部生活安全課 ☎643-3124

不妊治療費の助成回数が増えになりました

不妊治療費の助成が1年度目は年3回まで申請できるようになりました。2年度目以降は年2回を限度とし、通算5年度助成(年度間隔があいても可能)が受けられます。ただし、合計10回までです。

対象 県内(北九州市、福岡市、久留米市を除く)在住の法律上の夫婦(外国籍の場合は外国人登録原票で夫婦と確認できる人)で、所得合計金額が730万円未満の人
 ※所得の計算方法については、申請窓口にご相談ください。

対象治療 体外受精、顕微授精(凍結卵・胚を使用した治療も含む)
 ※凍結保存料、採卵に至らない場合は助成対象となりません。

助成額 1回の治療につき上限額15万円
医療機関 知事が指定した医療機関
申込期間 治療の終了した日の属する年度内(3月31日)まで
 ※助成の要件や手続き方法、不妊相談などについては、お問い合わせください。

問い合わせ 県粕屋保健福祉事務所 ☎939-1534

募集・セミナー

10万本ふるさとの森づくり 秋の育林行動

植樹祭で植えた苗木は、育ちやすい環境を整える必要があります。下草刈りを

行いますので、ぜひご参加ください。
日時 10月1日(土)9時～11時
集合場所 古賀グリーンパーク第一駐車場
持参するもの 軍手、鎌(持っている人のみ)
問い合わせ 都市計画課 ☎942-1119

野菜作り体験しませんか

冬野菜の植え付けから収穫までを体験しながら土や肥料のこと、植物の特性などをいっしょに学びませんか。家庭菜園を始めたい初心者も大歓迎です。

日時 10月～平成24年3月までの毎月第3金曜日(全6回)10時～12時
場所 ふれあいセンターりん・ガーデンあい(古賀グリーンパーク内)
参加費 利用料350円、材料代150円(収穫した野菜の持ち帰りあり)
対象 市内在住のおおむね60歳以上の人
定員 6人(新規利用者、先着順)
問い合わせ ふれあいセンターりん ☎940-2002(月・木・金曜日受付)

危険物取扱者試験

ガソリンや灯油などの危険物を指定数量以上取り扱う作業に従事する人に必要な「危険物取扱者」の資格(県知事交付)を取得するための試験です。

試験日 12月4日(日)
試験場所 福岡大学
申込方法 願書を郵送または、電子申請(☒ <http://www.shoubo-shiken.or.jp/>)でお申し込みください。

申込期間 ・書面申請：9月15日(木)～30日(金)
 ※消印有効
 ・電子申請：9月12日(月)～27日(火)
 ※願書は粕屋北部消防本部で配布します。

○危険物取扱者試験「受験準備講習会」
日時 11月2日(水)9時～17時
場所 粕屋北部消防本部
講習区分 乙種第4類
定員 30人(先着順)
申込期間 10月3日(月)～31日(月)
申込場所 粕屋北部地区防災協会事務局(粕屋北部消防本部内)
講習費用 協会会員…4,300円
 一般…4,800円(いずれもテキスト代含む)
問い合わせ 粕屋北部消防本部予防課 ☎944-0021

クロスパルこが秋の体験会

①敬老の日無料体験会
日時 9月17日(土)～23日(金)・(祝)
対象 60歳以上の人
内容 健診測定、カウンセリング、特別プログラム(運動)
 ②ワンコイン体験会
日時 9月28日(水)～10月10日(月)・(祝)
対象 高校生以上
参加費 500円
内容 健診測定、カウンセリング、特別プログラム(運動)
 ③和太鼓教室無料体験会
日時・対象 9月30日(金)13時～14時30分、15時～16時30分(16歳以上)、18時～20時(小学生以上)
 ※いずれも要予約、市外在住の人でも参加可。
問い合わせ クロスパルこが ☎940-1211

相談

解雇・雇止め集中相談会

解雇などの問題に対して、労働者、使用者を問わず、電話や面談で相談に応じます(秘密厳守、相談無料、予約不要)。

日時 9月28日(水)9時～20時
 ※相談内容により、必要に応じて弁護士相談を実施(15時～19時、要予約)
場所 県福岡労働者支援事務所(福岡市中央区赤坂 福岡西総合庁舎5階)
問い合わせ 県福岡労働者支援事務所 ☎735-6149

無料公証相談のお知らせ

相続、遺言、離婚、任意後見、そのほか各種契約についての無料公証相談会を開催します。電話による相談も受け付けています。

日時 10月1日(土)～7日(金)10時～15時30分 ※予約不要
場所 博多公証役場(福岡市博多区博多駅前3-25-24 八百治ビル3階)
問い合わせ 博多公証役場 ☎400-2560

法務総合相談

金銭貸借、相続、雇用、交通事故などの法律問題やいじめ、体罰、差別などの人権問題など、あらゆる相談に応じます(秘密厳守、相談無料、予約不要)。

日時 10月17日(月)10時～15時

場所 サンコスモ古賀
問い合わせ 福岡法務局人権擁護部 ☎832-4311

消防 TOPICS トピックス



知っていますか? 9月の防災に関する記念日

●9月1日 防災の日
 大正12年9月1日に発生した関東大震災にちなみ、制定されました。防災の日を機に、もう一度地震や津波、風水害などの自然災害への対策を家族で見直してみませんか?
 ●9月9日 救急の日
 救急の業務などへの理解と認識を深めてもらうため、きゅう(9)きゅう(9)の語呂合わせにちなみ、制定されました。突然の事故や病気のとき、救急現場に居合わせた人が、迅速な119番通報、適切な応急手当を行うことにより、救急効果がいっそう向上します。

粕屋北部消防本部
 ☎944-0131
<http://www.khfd-119.koga.fukuoka.jp>

点描 編・集・後・記

●さて、突然ですが、ここでクイズです。9月20日はある記念日に制定されていますが、何の記念日でしょうか? ●ヒント①語呂合わせではありません。②今月号で大きく紹介しています。③環境に優しい乗り物です。皆さん、もうお分かりですね(かな?)。正解は「バスの日」でした。明治36年のこの日、日本で初めてバス会社が営業を始めたことに由来します。●と、したり顔で書いていますが、今月の取材がなければ、おそらく一生「バスの日」を知ることはなかったでしょう。取材を通してこういう豆知識が増えていくのは、ある種、役得なのかも。●皆さんも、ご家庭や職場などでこのクイズ、ぜひ、お試しあれ。(澤木)

ひとのデータ ▶2011年7月末現在 ()は前年比

人口…… 58,751人(+275) 出生 55人
 男性…… 28,313人(+97) 死亡 24人
 女性…… 30,438人(+178) 転入 251人
 世帯数 23,205世帯(+357) 転出 197人

KOGA

よかもん

プレゼント

古賀市産の自慢の逸品を3人にプレゼントします。下記の内容を明記し、はがきかEメールでご応募ください。応募は一人一口とします。なお、当選者には、商品引換券をお届けします。

■9月号のお題 「思い出の遠足のおやつ」
 [提供] 古々地庵

▶自然豊かな薦野の古民家で味わえる、本場インドカレー。シェフのディブさんが作るインド料理の中でも、辛さを自由に選べるスパイスカレーは絶品です。看板メニューのチーズナンも女性に大人気! 今月は、古々地庵自慢のカレー、サラダ、ドリンク、ナン(食べ放題)をセットにしたペア券を3人にプレゼントします。

古々地庵 ☎092-692-6067
 古賀市薦野1302-1 定休日/毎週月曜日(祝日除く)
 営業時間/12:00～21:00 ☒10台

※このコーナーでは、商品を提供していただける店舗・事業所を募集しています。お問い合わせは、市経営企画課もしくは市商工会まで。
[問い合わせ] 経営企画課広報係 ☎942-1346 古賀市商工会 ☎942-4061



古賀市市民劇団

DAICOON

第3回公演

市民ミュージカル

舞姫の古賀絵巻

～土地の美しさ・水の清らかさ・人の心の優しさ～

- 日時 10月30日(日) ①13時開演 ②18時開演 ※開場は30分前
- 場所 リーパスプラザ大ホール
- 入場料 大人／前売り1,000円(当日1,200円)
高校生以下／前売り300円(当日400円) ※乳幼児無料
- チケット取扱 リーパスプラザ、市文化協会



鹿部山で発掘された^{きょうづつ}経筒が「もし、薬王寺で見つかったら…」。今回、市民劇団は、古賀を舞台にした手作りのミュージカルで古賀の歴史を辿ります。ストーリーは、現代の少女「まい」と時間を越えて来た謎のお姫様との出会いから始まります――。

■問い合わせ 生涯学習推進課 ☎942-1347

チャレンジ!! 料理道場

健康のため、食の安全のため、手作りクッキングをはじめませんか。季節のものや地元の食材を使って、子どもにも簡単に作れる料理やお菓子を毎月紹介します。

●詳しい作り方や栄養アドバイスなどをホームページで紹介しています。

インターネットに接続可能な携帯電話からもご覧いただけるホームページを開設しています

携帯電話用アドレス
<http://www.city.koga.fukuoka.jp/m/>
※一部の携帯電話ではご利用できないことがあります。

QRコード対応のカメラ付き携帯電話で右のコードを読み取ると、古賀市の携帯電話向けホームページへ素早くアクセスできます。

市ホームページQRコード



ニラたっぷりつけ麺*048



ニラたっぷりつけ麺◎材料(4人分)

ニラ 1束 もやし 1パック 合挽き肉 130g
お好みの麺 4袋 唐辛子 適量 ㊟(トウチジャン 小さじ2、ごま油 大さじ2、しょう油 大さじ1、ごま 大さじ2、にんにく 1片分) ㊢(水 600cc、しょう油 大さじ3、中華だし 小さじ2、ごま油 小さじ1)

1.ニラを5mm幅に切り、㊟(にんにくはすりおろす)を加えてよく混ぜ合わせる。
2.フライパンに油を引き、1、合挽き肉、もやし、唐辛子をよくいためる。

3.鍋に㊢を入れ、ひと煮立ちさせる。
4.ゆでた麺を流水にさらし、よく水気を切る。
5.3に2を加え、麺をつければ出来上がり。

*そのほかのニラを使ったレシピ
【ニラ玉チャーハン】

ニラを5mm幅に切り、トウチジャン 小さじ2、ごま油 大さじ2、しょう油 大さじ1、ごま 大さじ2、にんにく 1片分を加えてよく混ぜ合わせる。※上記作り方1 カニカマなどお好みの具材、ご飯、卵といっしょにいため、塩・こしょうで味を調えれば出来上がり。